

長期履修制度について

熊本大学では平成20年度から長期履修制度を導入しております。これは、学生の皆さんが職業を有している等の事情により、標準修業年限〔修士課程・博士前期課程2年、博士後期課程3年、博士課程（医学教育部）4年〕を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度です。

長期履修が許可されれば、通常の標準修業年限分において支払う授業料の総額を長期履修期間として認められた年数で除した額の授業料を納めることとなります。

社会文化科学教育部においては、平成20年度入学者から長期履修制度を実施しております。長期履修生となるための要件、年数等については、以下のとおりです。

1. 要件

- (1) 職業を有し、就業している者（自営業及び臨時雇用を含む）
- (2) 育児、介護等を行う必要がある者
- (3) その他、教育部長が相当と認めた者

2. 1年次から長期履修を行う場合の年数（長期履修期間）

- 博士前期課程：原則1年単位とし、標準修業期間2年＋希望する期間（2年以内）の合計4年以内
- 博士後期課程：原則1年単位とし、標準修業期間3年＋希望する期間（3年以内）の合計6年以内

※入学後において、長期履修の要件が生じた場合は、2年次進級の際に希望することもできます。

2年次から長期履修学生として認められた者の履修期間は、未修学年数の2倍に相当する年数以内となります。（書類の提出期限：長期履修を開始しようとする年度の前年度の2月末日）

3. 在学期間

長期履修期間を1年次から認められた場合の在学期間は、博士前期課程4年、博士後期課程6年を超えることはできません。

4. 申請期間

- (1) 1年次から希望する者：自身が該当する入学手続期間（郵送・必着）

- ①博士前期課程（教授システム学専攻も含む）

博士後期課程（教授システム学専攻のみ）

○令和5年3月13日（月）～3月15日（水）

- ②博士前期課程（第3期募集及び国際連携専攻第2期募集のみ）

博士後期課程（教授システム学専攻を除く）

○令和5年3月23日（木）～3月27日（月）

- (2) 2年次以降希望する者：長期履修を開始しようとする年度の前年度の2月末日（必着）

○令和5年4月からの長期履修開始希望者 令和5年2月28日（火） 17時まで

5. 申請書類

- (1) 長期履修申請書（所定用紙）

○履修計画は指導予定教員と相談のうえ作成してください。

入学者で指導予定教員が未定の場合は、別記教員におたずねください。

- (2) 在職証明書又はそれに代わるもの（職業を有し、就業している方のみ）

6. 授業料の計算例

長期履修による授業料年額＝通常の授業料年額×標準修業年限÷長期履修許可年限

7. 長期履修期間の期間変更（延長・短縮）について

期間変更は、長期履修の事由となった原因の状況変化による場合のみ可能です。

長期履修期間変更適用年度前の2月末日までに長期履修期間変更願を提出する必要があります。

長期履修期間の短縮が認められた場合、許可時に授業料の差額を納入する必要があります。

なお、変更は1回に限ります。

8. 科目等履修生について

長期履修学生となった場合、学部等の科目等履修生にはなれません。

9. 長期履修期間中の休学について

長期履修期間中の休学は、長期履修の事由となっていない予期せぬ事由に限ります。

長期履修の事由となった原因の状況の変化によるものは休学でなく、長期履修期間の変更で対応していただくことになります。

10. 提出先・問合せ先

〒860-8555 熊本県熊本市中央区黒髪 2-40-1

国立大学法人熊本大学 教育研究支援部人社・教育系事務課

社会文化科学教育部教務担当

Tel : 096-342-2325・2326

E-mail : jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

【博士前期課程】

○専攻、コース

法政・紛争解決学専攻

法政・紛争解決学研究コース

法・公共政策実践コース

交渉紛争解決実践コース

現代社会人間学専攻

東アジア・ビジネス・コミュニケーション専門職コース

先端倫理学研究コース

フィールドリサーチ研究コース

認知哲学・心理学研究コース

文化学専攻

文化行政・学芸員専門職コース

高校国語教員専門職コース

英語教育専門職コース

歴史学研究コース

日本・東アジア文化学研究コース

欧米文化学研究コース

教授システム学専攻

○担当教員

山根 聡恵

外川 健一

紺屋 博昭

渡辺 直土

中川 輝彦

米島 万有子

大辻 正晴

三澤 純

茂木 俊伸

片山 圭巳

三瓶 弘喜

坂元 昌樹

松岡 浩史

久保田 真一郎

【博士後期課程】

○専攻、領域

人間・社会科学専攻

公共政策学領域

法学領域

交渉紛争解決学領域

先端倫理学領域

フィールドリサーチ領域

認知哲学・心理学領域

文化学専攻

英語教授学領域

歴史学領域

日本・東アジア文化学領域

欧米文化学領域

教授システム学専攻

○担当教員

渡部 薫

内藤 大海

矢原 隆行

田中 朋弘

米島 万有子

寺本 渉

アイズマンガー, イアン

三瓶 弘喜

西槇 偉

ハンセン ケリー

戸田 真志